

令和5年度
バリアフリー・ユニバーサルデザイン
推進功労者表彰
受賞事例集

令和5年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰 受賞事例集の刊行にあたって

内閣府では、バリアフリー・ユニバーサルデザインに関する優れた取組を広く普及させることを目的として、バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰を実施しています。

この表彰は、高齢者、障害者、妊婦や子ども連れの人を含む全ての人が安全で快適な社会生活を送ることができるよう、ハード、ソフト両面のバリアフリー・ユニバーサルデザインを効果的かつ総合的に推進する観点から、その推進について顕著な功績又は功労のあった個人又は団体を表彰するものです。

平成14年度から毎年度実施しており、今回で22回目の表彰となります。

関係省庁、都道府県、政令指定都市を通じて推薦のあった候補者の中から、今年度は、内閣総理大臣表彰2件、内閣府特命担当大臣表彰優良賞2件、同奨励賞2件を選考しました。昨年12月の表彰式においては、岸田内閣総理大臣及び加藤内閣府特命担当大臣から、受賞団体の代表者に対して表彰状が授与されました。

本事例集は、これら受賞者の活動概要、功績・功労等をまとめたものです。

本事例集が、一人でも多くの方のバリアフリー・ユニバーサルデザインへの理解と関心を深めるきっかけとなり、障害の有無や年齢などにかかわらず、互いに尊重し、理解し合える共生社会の実現に寄与することを期待いたします。

令和6年3月
内閣府



令和5年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰式
開催日：令和5年(2023年)12月27日(水)
開催場所：内閣総理大臣官邸大ホール

講

評



令和5年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰受賞者の皆様、誠におめでとうございます。

今年度の表彰に先立ち、例年どおり、関係省庁や全国の地方公共団体から16件の優れた候補者を推薦いただきました。受賞者の選考に当たり、まずは選考委員による書面審査を行いました。その結果に基づき、第1回選考委員会において、現地調査を実施する候補者を選考しました。現地調査では、候補者の事業所等において、その活動内容の確認、現場の方々からのヒアリング等を実施し、これを通じて功績として評価できる事実を調査しました。最後に、第2回選考委員会において、現地調査報告を踏まえ、厳正な審議を経て、次の6件を今年度の受賞者として選出しました。

内閣総理大臣表彰を受賞された「社会福祉法人あさがお福祉会Tsuda-Machi-Kitchen」は、高齢者、障害者、児童など地域住民の「ごちゃまぜ」をコンセプトに、さまざまな福祉支援サービス制度を活用し、個々の福祉活動の枠を超えるユニバーサルカフェ「Tsuda-Machi-Kitchen」を拠点に、ごく自然体で創造的に推進する総合的な事業が今日の共生社会に求められる地域活動のモデルの一つとして、極めて高く評価されました。

同じく内閣総理大臣表彰を受賞された「特定非営利活動法人メディア・アクセス・サポートセンター」は、聞こえにくい、見えにくいなどの情報障害のある人への映画、映像、舞台芸術に対応した公平な情報提供の取り組みを目指して、字幕メガネや音声ガイド、スマートフォンアプリなどの新技術を駆使し、障害の有無を問わない多種多様な情報保障事業を展開しています。長年にわたるこれらの活動が極めて高く評価されました。

内閣府特命担当大臣表彰優良賞を受賞された「株式会社Lean on Me」は、全国的にも数少ない障害のある人に関わる様々な職員を対象とした障害理解の研修システム「eラーニング」を専門家の監修の下、独自に開発し、全国各地の障害者支援事業所の職員研修に活用され、今後の期待も極めて大であることから高く評価されました。

同じく優良賞を受賞された「公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会」は、平成25年、全国初の鳥取県手話言語条例の制定を主導して全国の聴覚障害者団体や自治体行政に大きな影響を与え各地の手話言語条例化を促しました。その後も第1回全国高校生手話パフォーマンス甲子園の運営をはじめ、様々な活動や聴覚障害者を取り巻く環境改善事業への貢献が高く評価されました。

内閣府特命担当大臣表彰奨励賞を受賞された「千葉県立東金特別支援学校パラスポ推進隊」は、東京2020五輪・パラリンピック大会の開催を契機に児童生徒の重要な学校活動の一環として組織され、2020大会後もボッチャ等のパラスポーツを通して地域の小中学校の児童生徒との交流を継続し、共生社会への取組を児童生徒が中心になって推進している点が高く評価されました。

同じく奨励賞を受賞された「特定非営利活動法人町田ハンディキャブ友の会」は、全国における福祉移送サービスの先駆けの一つであり、近年では市と連携しながら福祉輸送サービス共同配車センターの運営、各種福祉のまちづくり事業やWeb版バリアフリーマップの作成と運営にも協力しています。これらの功績が高く評価されました。

近年、政府においては、障害の有無等にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う「心のバリアフリー」に関する施策や、デジタル格差を解消し、誰もがデジタル化の恩恵を受けられる環境を整備するための「情報バリアフリー」に関する施策などが進められております。今後も全ての方々が生きがいを感じられる多様性のある包摂的な社会、「共生社会」の実現を目指したバリアフリー・ユニバーサルデザインの取組は重要です。この度、受賞された優れた取組が今後全国各地に波及し、さらなる多様なバリアフリー・ユニバーサルデザイン活動が活発に展開されていくことを期待しています。

最後になりましたが、本表彰に関し、候補者の推薦などご協力をいただきました関係省庁・都道府県・政令指定都市を始めとした全国各地の関係機関に、改めて深く感謝申し上げます。

バリアフリー・ユニバーサルデザイン
推進功労者表彰選考委員会
委員長 高橋 儀平

目 次

● 令和5年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰受賞者

内閣総理大臣表彰（2件）

| | |
|---|---|
| 社会福祉法人あさがお福祉会 Tsuda-Machi-Kitchen | 1 |
| 特定非営利活動法人メディア・アクセス・サポートセンター | 3 |

内閣府特命担当大臣優良賞（2件）

| | |
|----------------------------|---|
| 株式会社 Lean on Me | 5 |
| 公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 | 7 |

内閣府特命担当大臣奨励賞（2件）

| | |
|---------------------------------|----|
| 千葉県立東金特別支援学校パラスポ推進隊 | 9 |
| 特定非営利活動法人町田ハンディキャブ友の会 | 11 |

| | |
|--|----|
| ● これまでの受賞者一覧 | 13 |
| ● バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰要領 | 21 |
| ● 選考委員会委員名簿 | 22 |

令和5年度
内閣総理大臣
表彰
徳島県推薦

社会福祉法人あさがお福祉会 Tsuda-Machi-Kitchen

(徳島県徳島市)

【団体概要】

➤ 平成27年開設。ユニバーサルカフェ、高齢者デイサービス、放課後等デイサービス、児童発達支援、共同生活援助の5つの事業所で構成された施設を運営。年齢や障害の有無に関わらず、全ての人が日常的に共存する「ごちゃませ」空間の縮図となることを目指す。



(施設外観)

徳島市内において、医療、介護、障害者福祉、乳幼児関係事業を展開する「あさがおグループ」の事業拠点の一つ。

【功績・功労】

➤ 高齢者デイサービス、障害児向け放課後等デイサービス、地域の人々が誰でも利用できるカフェなど一つの空間で運営。空間のデザイン性を重視し、誰もが訪れやすい拠点を創出することにより、新たな福祉を実現。



(デザイン性を重視した空間)

- 徳島県が認定する「徳島県ユニバーサルカフェ」の第1号となり、現在、28か所まで増えた各事業所のモデルとなっている。

スタッフは、特定の福祉分野等に限定せず、短期間でジョブローテーションを図り、多様なサービスを柔軟に提供できるよう運営。



(運動療法による児童支援)



(料理による機能訓練)

- ユニバーサルカフェがハブとなり、各福祉機能と連携することで、料理を通じた多世代交流や高齢者向け身体機能の訓練、障害児向け学習・運動療法、育児相談、こども食堂、子育て支援・地域交流イベントの開催など、複合的に施設利用者や地域住民が参加できる様々な活動を展開。



(地域住民・様々な世代の交流)

令和5年度
内閣総理大臣
表彰
総務省推薦

特定非営利活動法人メディア・アクセス・サポートセンター

(東京都渋谷区)

【団体概要】

➤ 平成21年設立。「すべての人が映像作品に何不自由なくアクセスできる環境が整備された社会をつくること」を目的として、次の活動を展開。

- ・バリアフリー字幕・音声ガイドの制作・普及
- ・字幕表示・音声ガイドのアプリ開発・提供
- ・バリアフリー字幕・音声ガイド制作者の養成
- ・バリアフリー字幕・音声ガイドのデータアーカイブ化



(字幕メガネ)

【功績・功労】

➤ 視聴覚に障害のある人にも映画を楽しんでもらえるよう、字幕メガネやスマートフォンの専用アプリで、セリフ、効果音、人物の動作、情景等の映画情報が提供される仕組みの普及に取り組み、映画業界におけるバリアフリーに尽力。



(スマートフォン専用アプリ;エヴィクサー株式会社HPから引用)

- 映画フィルムのみならず、TV、インターネット、DVD・Blu-rayなど多様なメディアにおける字幕・音声ガイドの制作、制作物の監修など事業者の支援、字幕表示・音声ガイドアプリや字幕制作ソフトの開発、字幕・音声ガイド制作者の養成、全国の映画館に対する字幕メガネの無料貸与、映画館における運用マニュアルや障害者のための利用ガイドラインの作成に取り組んできた。



(利用ガイドライン)

- また、東京国際映画祭と連携した体験イベント・シンポジウムの開催、権利処理なく字幕・音声ガイドの制作・提供が認められる者として文化庁長官の指定を受けるなど、幅広い活動を展開し、多角的に映画・映像のバリアフリー化に貢献。



(制作者養成講座)



(東京国際映画祭と連携したシンポジウム)



令和5年度
内閣府
特命担当大臣表彰
優良賞
経済産業省推薦

株式会社Lean on Me

(大阪府高槻市)

【団体概要】

- 平成26年設立。「障がい者にやさしい街づくり」を掲げ、障害のある方の生きづらさを解消するため、障害福祉に関わる事業者向けに、主に知的障害に関するeラーニング「Special Learning」事業を展開。

虐待の原因にもなりうる知識不足を解消し、障害のある方への理解を深めることで、共生社会の実現に向けた社会基盤の構築を目指す。



(eラーニングサービス「Special Learning」)

【功績・功労】

- 平成28年、オンライン研修サービスを開始し、現在、全国1万人以上のユーザーが「Special Learning」を利用中。



(コンテンツのイメージ)

- 「Special Learning」は、有料契約により、1本3分程度の1,300本以上の動画コンテンツの視聴が可能。習熟度や経験に合わせて選択し、現場で必要な知識を体系的に学ぶことができる。

障害当事者が出演し、実際の行動や反応、インタビューを内容としている点に特徴があり、また、豊富なネットワークをいかし、講師や監修として障害福祉に関する専門家・有識者の協力を得ている。



(学びやすく、進捗管理がしやすいシステム設計)

- 令和5年、(公社)2025年日本国際博覧会協会とアドバイザー契約を締結し、大阪・関西万博の会場を訪れる誰もが、障害の有無等に関わらず安全安心かつ快適に楽しめることができる会場運営に協力。



(大阪万博アドバイザー契約締結)

令和5年度
内閣府
特命担当大臣表彰
優良賞
厚生労働省推薦

公益社団法人 鳥取県聴覚障害者協会

(鳥取県米子市)

【 団体概要 】

- 昭和8年発足、平成26年公益社団法人として設立。「いつでも、どこでも、だれでも、コミュニケーションがとれる社会の実現をめざして」を掲げ、手話通訳者・要約筆記者の派遣、就労継続支援、地域相談窓口の運営等の「支援事業」、手話通訳者の養成など「人材育成事業」、手話パフォーマンス甲子園ほかのイベント開催、出版物の刊行など「啓発普及事業」を実施。



(相談支援)



(養成講座)



(手話パフォーマンス
甲子園)

【 功績・功労 】

- 平成25年、鳥取県が全国に先駆けて「手話言語条例」が制定された際、知事や議会に積極的に働きかけ、その原動力となった。現在、507自治体で同様の条例が制定され、その先駆けとして全国に影響を与えている。

➤ 平成29年、障害者への理解促進や差別の解消、障害者の自立及び社会参加の推進等を内容とする「あいサポート条例」の制定に貢献。

教育現場では、小中高の生徒に協会が作成した手話ハンドブックの配布、一部の県立高校における手話のカリキュラム導入、鳥取大学医学部での講義など、手話言語に関する理解の普及に積極的に取り組んでいる。



(県立高校の授業)

(鳥取大学医学部の講義)

➤ 「きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』」を運営し、聾学校と連携した情報提供や相談対応を行い、県・市町村・医療機関等とのネットワークを構築。他の支援施設とあわせて、県内におけるきこえない・きこえにくい人に対する支援の拠点を担っている。



(きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』)



(聴覚障害者就労継続支援センターふくろう)

令和5年度
内閣府
特命担当大臣表彰
奨励賞
千葉県推薦

千葉県立東金特別支援学校 パラスポ推進隊 (千葉県東金市)

【団体概要】

➤ 平成30年発足。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催を契機として開始されたものであり、共生社会の実現に向け、校内・地域にパラスポーツの魅力をもっと広めることを目的とした児童・生徒を主体とした活動を展開。



(パラスポ推進隊)

同校は小学部から高等部まで約150名の生徒が在籍し、毎年、全校集会で隊員を募集、20名前後が応募・参加。

【功績・功労】

➤ 障害のある児童・生徒が講師として学区の小中学校や地域等を訪問し、パラスポーツ「ボッチャ」を通じて、交流を図る「パラスポキャラバン」を実施。パラスポーツを通して地域とつながり、周囲が共生社会について考えるきっかけが生まれる等、共生社会の形成に向けた一つのモデルとなっている。



(パラスポキャラバン)

- また、地域住民向けパラスポーツ体験会の開催、ポッチャに関する説明動画の作成、活動内容を地域に向けて発信する「パラスポ通信」の発行など、児童・生徒が主体的に取り組み、パラスポーツの楽しさを積極的に発信。



(オリジナル説明動画)



(パラスポ通信)

- 令和3年、これまでの取組が評価され、国際パラリンピック委員会が設立した賞で、インクルーシブな世界の実現に多大な功績を修めた学校に送られる「I'm POSSIBLE アワード開催国特別賞」を受賞。

本取組が波及し、県内の特別支援学校が教育機関・地域団体等を対象にパラスポーツ用具の貸与や特別支援学校児童・生徒による出前授業がさらに活発となった。



(国際パラリンピック委員会)

「I'm POSSIBLE アワード開催国特別賞」受賞



(パラスポーツ用具)

令和5年度
内閣府
特命担当大臣表彰
奨励賞
東京都推薦

特定非営利活動法人 町田ハンディキャブ友の会

(東京都町田市)

【 団体概要 】

- 昭和58年発足、平成22年特定非営利活動法人として設立。「移動が困難な人たちが音楽会や買い物などに行く際の支援など、共に生き・共に楽しむこと」、「安心安全」を掲げて、長年にわたり市民の外出を支援。



(会員と福祉輸送車両)

発足当初、市が直営で通院・通所の輸送を行うなか、本団体はレクリエーション活動等の外出ニーズに対応することで役割を分担。平成19年からは、市の補助事業となった福祉輸送サービスの運行も併せて本団体が担っている。

【 功績・功労 】

- 発足から40年間にわたり、障害者の”外出”の足として、「福祉輸送」やホームページ「バリアフリーマップ」の運営等を通じて、移動困難者を始めとする市民の外出機会の拡大に貢献。



(発足時の活動の様子)



(40周年記念イベント)

- 直近10年間の平均で、輸送回数約3,500回/年、輸送距離約42,500Km/年の規模で実施。さらに、市との間で災害時における「避難輸送」に関する協定を締結しており、避難輸送訓練を実施。



(現在の運行車両)



(災害時避難輸送訓練)

- また、市内約820件以上の店舗・施設のバリアフリー情報を掲載したホームページ「町田市バリアフリーマップ」を運営。一つ一つスタッフが現地調査をして情報を収集し、オープンデータとして掲載、バリアフリー情報提供アプリ「WheeLog!」と連携するなど、ソフト面からも幅広く事業を展開。

あわせて、現在、市の福祉有償運送運営協議会、福祉のまちづくり推進協議会に委員として出席し、福祉のまちづくりに尽力。



(町田市バリアフリーマップ)



(現地調査)

バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰

～これまでの受賞者一覧～

| | 第1回受賞 平成14年度 (2002年度) | 第2回受賞 平成15年度 (2003年度) | 第3回受賞 平成16年度 (2004年度) |
|--------------|-----------------------------------|---|--|
| 内閣総理大臣表彰 | 新井リゾート開発株式会社 | 京成ホテル株式会社 | 湖南省 |
| | 下田タウン株式会社 | | 南砺市 |
| 内閣官房 長官表彰 | Accessible盛岡 | 伊勢佐木町1・2丁目 地区商店街振興組合 | 荒 由利子 |
| | 伊丹市 | 岐阜経済大学まちな か共同研究室マイス ター倶楽部 | 伊予鉄道株式会社 |
| | 財団法人共用品推進 機構 | 訓子府町 | 株式会社 イトーヨーカ堂 |
| | 株式会社京急 ファインテック | 医療法人圭佑会 澤歯科医院 | 株式会社 オリエンタルランド |
| | 財団法人 すこやか食生活協会 | 伊勢原・誰もが住み よい街づくり懇話会 | 高齢者住宅環境整備 ボランティア会 |
| | 特定非営利活動法人 デイヘルプ | 特定非営利活動法人 日本サスティナブル ・コミュニィ・セン ター | 仙台シニアネット クラブ |
| | 特定非営利活動法人 福祉のまちづくり 市民ネットワーク | 肥後タクシー有限会社 | 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整 備支援機構、 九州旅客鉄道株式会社 |
| | バリアフリーデザイ ン研究所 | 広島電鉄株式会社 | |
| | むくどりホーム・ ふれあいの会 | 福岡県田川郡 大任町立大任小学校 | トヨタ自動車株式会社 |
| | | 村山 輝子 | |
| | 有限会社料亭こもだ | | |

| | 第4回受賞 平成17年度 (2005年度) | 第5回受賞 平成18年度 (2006年度) |
|---------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 内閣総理 大臣表彰 | 東陶機器株式会社 | コクヨ株式会社 |
| | 特定非営利活動法人 大阪障害者雇用支援ネットワーク | |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 | 大牟田住まい・まちづくり ネットワーク | ケア付き青森ねぶた 「じょっぱり隊」 |
| | 奥野 花代子 | 京王電鉄株式会社 |
| | 東京急行電鉄株式会社 | 公立豊岡病院組合 |
| | 福岡市交通局 | 特定非営利活動法人 シーエス障害者放送統一機構 |
| | 有限会社雅樹雅 | とっておきの音楽祭 実行委員会 SENDAI |
| | 有限会社ハートフル・ウィング | 富山ライトレール株式会社 |
| | | 平田観光株式会社 |
| | THE MAGICAL TOY BOX | |

| | 第6回受賞 平成19年度 (2007年度) | 第7回受賞 平成20年度 (2008年度) |
|------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 内閣総理 大臣表彰 | 株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ | 品川区立戸越台中学校 |
| | 中部国際空港株式会社 | 富士ゼロックス株式会社 |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 (優良賞) | 岡山県立興陽高等学校 | イオン九州株式会社 イオン鹿児島ショッピングセンター |
| | 花王株式会社 | 泉北若松台A B住宅 団地管理組合 |
| | 京都リップル | 全国障害学生支援センター |
| | 特定非営利活動法人 全国視覚障害者情報提供施設協会 | 豊中市 |
| | 凸版印刷株式会社 | 横浜市交通局 |
| | はあとねっと輪っふる | |
| | 兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所 | |
| | ユニバーサルデザインリフォーム プラザ静岡 | |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 (奨励賞) | 大洗サーフ・ライフセービングクラブ | 池野通建株式会社 |
| | 大阪市交通局 | 五木村立五木中学校・ 熊本県立人吉高等学校五木分校 |
| | 大日本印刷株式会社 | 株式会社袖ヶ浦自動車教習所 |
| | トーワ株式会社 | 特定非営利活動法人 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター |
| | 特定非営利活動法人 子育て支援のNPOまめっこ | 特定非営利活動法人 市民生活支援センターふくしの家 |
| | | 特定非営利活動法人 はままつ子育てネットワークぴっぴ |
| | | 特定非営利活動法人 プロジェクトゆうあい |
| | | ピュア・フィールド風曜日 |
| | 北極しろくま堂有限会社 | |

| | 第8回受賞 平成21年度 (2009年度) | 第9回受賞 平成22年度 (2010年度) |
|------------------------------|-----------------------------|---|
| 内閣総理 大臣表彰 | 株式会社東京信友 | 特定非営利活動法人 Color Universal Design Organization |
| | | 日本理化学工業株式会社 |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 (優良賞) | 愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院 | 株式会社サンエ芸 |
| | カシオペア連邦はーとふる発見隊 | 株式会社特殊衣料 |
| | 株式会社タカラトミー | 株式会社日立製作所 ユニバーサルデザイン 出前授業プロジェクトチーム |
| | 財団法人 安全交通試験研究センター | 東京電力株式会社 |
| | 財団法人 明治安田こころの健康財団 | 特定非営利活動法人 ウィズアス |
| | | 有限会社アイ・シー・アイ デザイン研究所 |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 (奨励賞) | 尼崎交通局 | あい・あーる・けあ株式会社 |
| | 特定非営利活動法人 子育てネットすくすく | 刈谷市総合文化センター アイリス |
| | 特定非営利活動法人 多文化共生センターきょうと | |
| | 特定非営利活動法人 ユニバーサルデザイン・結 | |

| | 第10回受賞 平成23年度 (2011年度) | 第11回受賞 平成24年度 (2012年度) |
|--------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 内閣総理大臣表彰 | ケージーエス株式会社 | シナノケンシ株式会社 |
| | | 社会福祉法人 全国手話研修センター |
| 内閣府 特命担当大臣表彰 (優良賞) | オムロン ソーシャル ソリューションズ株式会社 | 特定非営利活動法人 UDくまもと |
| | 株式会社富士レークホテル | 埼玉県警察本部交通部交通規制課 |
| | 株式会社 湯郷プラザホテル 季譜の里 | 社会福祉法人 太陽の家 サンストア |
| | 株式会社らむれす・三角山放送局 | 日進市立図書館 |
| | 特定非営利活動法人 まちづくり推進機構岡山 | 南医療生活協同組合 |
| 内閣府 特命担当大臣表彰 (奨励賞) | 国際ユニバーサルデザイン協議会 | 早稲田大学ボランティアサークル 積み木の会 |

| | 第12回受賞 平成25年度 (2013年度) | 第13回受賞 平成26年度 (2014年度) |
|--------------------------|--|-----------------------------------|
| 内閣総理大臣表彰 | 日本聴覚障害学生高等教育支援 ネットワーク (PEPNet-Japan) | 和歌山県立博物館施設活性化事業 実行委員会・和歌山県立博物館 |
| 内閣府 特命担当大臣表彰 (優良賞) | 株式会社アメディア | 藤野 稔寛 |
| | 特定非営利活動法人 ケーネット知楽市 | 株式会社電制 |
| | | 日本ブラインドサッカー協会 |
| 内閣府 特命担当大臣表彰 (奨励賞) | いしかわ総合スポーツセンター | 大口町立大口南小学校 |
| | 有限責任事業組合 A S I 栃木 | てまるプロジェクト |
| | 有限会社川藤 | |
| | 京都府立京都八幡高等学校・ 京都府立八幡支援学校 | |
| | シティホールプラザ アオーレ長岡 | |

| | 第14回受賞 平成27年度 (2015年度) | 第15回受賞 平成28年度 (2016年度) |
|------------------------------|--------------------------------|--|
| 内閣総理 大臣表彰 | 株式会社オーエックス エンジニアリング | 株式会社ジェイ・ティ・アール |
| | | 株式会社静岡新聞社・ 静岡放送株式会社 メディア・ユニバーサルデザイン プロジェクトチーム |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 (優良賞) | 公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団 横浜能楽堂 | 有限会社さいとう工房 |
| | 川端鉄工所株式会社 | なにわー水 |
| | 株式会社主人公 | |
| | 地域共生型 福祉施設整備協議会 | |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 (奨励賞) | | ヤマハ株式会社新規事業開発部 SoundUDグループ |
| | | 座間キャラバン隊 |

| | 第16回受賞 平成29年度 (2017年度) | 第17回受賞 平成30年度 (2018年度) |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 内閣総理 大臣表彰 | 仙台市交通局 | 有限会社 エクストラ |
| | 全日本空輸株式会社・ ANAウイングス株式会社 | |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 (優良賞) | 石狩市 | 社会福祉法人 愛知たいようの杜 |
| | 株式会社エスコアール | 明石市 |
| | 道の駅 常陸大宮 | 合同会社 Chupki |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 (奨励賞) | オプトニカ工房有限会社 | 藤巻 進 |
| | 篠原電機株式会社 | 富士見高原リゾート 株式会社 |
| | 戸田市立笹目小学校 | |
| | 株式会社スワン | |

| | 第18回受賞 令和元年度 (2019年度) | 第19回受賞 令和2年度 (2020年度) |
|----------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 内閣総理大臣表彰 | 一般社団法人日本玩具協会 | 株式会社 アステム |
| | | 東急電鉄株式会社 |
| 内閣府特命担当大臣表彰 (優良賞) | WHILL株式会社 | 岡山放送株式会社 「手話が語る福祉」制作チーム |
| | 中橋真紀人 | セイコーウオッチ株式会社 |
| | 特定非営利活動法人 バリアフリーネットワーク会議 | Palabra株式会社 |
| | 富士市 | |
| 内閣府特命担当大臣表彰 (奨励賞) | 株式会社システムギアビジョン | 奥山梨衣 |
| | 特定非営利活動法人 せんだいアビリティネットワーク | 神奈川トヨタ自動車株式会社 |
| | 株式会社ファンケル | 大日本印刷株式会社 |
| | 特定非営利活動法人 横濱ジェントルタウン倶楽部 | 特定非営利活動法人 福祉住環境ネットワークこうち |
| | 第20回受賞 令和3年度 (2021年度) | 第21回受賞 令和4年度 (2022年度) |
| 内閣総理大臣表彰 | 株式会社高知システム開発 | 毎日新聞社点字毎日 |
| | 社会福祉法人佛子園 輪島KABULET®拠点施設 | |
| 内閣府特命担当大臣表彰 (優良賞) | オムロンヘルスケア株式会社 | 株式会社アイエスゲート |
| | 特定非営利活動法人Creer | NPO法人わくわーく |
| 内閣府特命担当大臣表彰 (奨励賞) | 東京大学バリアフリー支援室 | 全国脊髄損傷者連合会 山形県支部 |
| | 認定特定非営利活動法人 トラッソス | 社会福祉法人悠林舎 障害者支援施設シーズ |
| | 特定非営利活動法人 日本バリアフリー協会 | |

| | 第22回受賞 令和5年度 (2023年度) | 第22回までの 表彰件数 |
|------------------------------|--------------------------------------|---|
| 内閣総理 大臣表彰 | 社会福祉法人あさがお福祉会 Tsuda-Machi-Kitchen | 内閣総理大臣表彰 34件 |
| | 特定非営利活動法人メディア・ アクセス・サポートセンター | |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 (優良賞) | 株式会社Lean on Me | 内閣官房長官表彰 (1回～3回) 28件 |
| | 公益社団法人 鳥取県聴覚障害者協会 | 内閣府特命担当大臣表彰 (4回・5回) 14件 内閣府特命担当大臣表彰 優良賞 (6回～22回) 64件 |
| 内閣府 特命担当 大臣表彰 (奨励賞) | 千葉県立東金特別支援学校 パラスポ推進隊 | 内閣府特命担当大臣表彰 奨励賞 (6回～22回) 52件 |
| | 特定非営利活動法人 町田ハンディキャブ友の会 | |
| | | 総計 192件 |

注1) 本表彰は、第6回までの間、「バリアフリー化推進功労者表彰」として実施。

注2) 「受賞者」の名称は、受賞当時の名称で記載。

バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰要領

平成13年11月6日
バリアフリーに関する関係閣僚会議決定
平成29年4月3日
最終改正

1 目的

この表彰は、高齢者、障害者、妊婦や子ども連れの人を含むすべての人が安全で快適な社会生活を送ることができるよう、ハード、ソフト両面のバリアフリー・ユニバーサルデザインを効果的かつ総合的に推進する観点から、その推進について顕著な功績又は功労のあった個人又は団体を顕彰し、もって、バリアフリー・ユニバーサルデザインに関する優れた取組を広く普及させることを目的とする。

2 表彰の対象

バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進に関して、施設の整備、製品の開発、推進・普及のための活動等において、極めて顕著な、又は特に顕著な功績又は功労のあった個人又は団体

3 表彰者

極めて顕著な功績又は功労があったと認められる者については内閣総理大臣、特に顕著な功績又は功労があったと認められる者については内閣官房長官（ただし、高齢社会対策又は障害者施策を担当する内閣府特命担当大臣が置かれている場合には当該大臣。以下「担当大臣」という。）

4 表彰の方法

表彰状及び記念品

5 表彰の時期

表彰は、年一回行う。

6 表彰の手続

都道府県等から推薦された者のうちから、別に定める選考委員会の意見を聴いて、内閣総理大臣又は担当大臣が被表彰者を決定する。

7 表彰の事務

表彰に関する事務は、関係各省庁の協力を得て、内閣府において行う。

8 その他

この要領に定めるもののほか、表彰の実施に関し必要な事項は、内閣府政策統括官（共生社会政策担当）が定める。

令和5年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰
選考委員会 委員名簿

委員長

高橋 儀平 東洋大学名誉教授

委員

飯野奈津子 ジャーナリスト、山梨大学客員教授

池田千登勢 東洋大学教授

小澤 温 筑波大学教授

大日方邦子 一般社団法人日本パラリンピアンズ協会会長

熊谷晋一郎 東京大学先端科学技術研究センター准教授

長岡 英司 社会福祉法人日本点字図書館理事長

久松 三二 一般財団法人全日本ろうあ連盟事務局長

藤本 浩志 早稲田大学教授

(敬称略、50音順)

内閣府政策統括官（政策調整担当）付
参事官（総合調整担当）

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

中央合同庁舎第8号館8階

電 話 : 03-6257-1445

F A X : 03-3581-0699

H P : [https://www8.cao.go.jp/souki/
barrier-free/bf-index.html](https://www8.cao.go.jp/souki/barrier-free/bf-index.html)